

熱中症予防訪問 途中経過報告

守谷市北部地域包括支援センター

守谷市地域包括支援センター運営協議会

R3-2 (R3. 7. 27) 資料No.2別紙2

○令和3年6月21日（月）～7月15日（木）訪問分

1. 訪問実績

	在 宅 (確認済件数)	不 在	(再掲) 民生員との連絡	計
独 居	30 件	12 件	1 件	42 件
高齢者のみ世帯（世帯） (人数)	24 件 48 人	4 件 8 人	0 件	28 件 56 人
総 計	54 件	16 件	1 件	70 件

2. 訪問後の経過（世帯でのカウント）

異常なし	50 件	(再掲)	
再訪問／電話 予定	4 件	介護保険申請	1 件
		市役所・関係機関連携	0 件
・連携内容／連携機関			

3. コロナワクチンについて

	接種済・ 予約済み	予約未	確認できず	合計
コロナワクチンの接種状況	76 人	1 人	1 人	78 人

● 訪問時の対象者の様子・反応や気づき

- ・コロナ禍であるため、再訪問を希望しない対象者が多かった。
- ・昨年に訪問済みの対象者は受入れが良い様子だった。今年度初めての対象者には、広報を提示すると受入れが良かった。
- ・名札をしっかりと確認されていて、皆さん来訪者にかなり警戒されていた。
- ・80歳以上でも元気な方が多い印象で、車を運転している方も少なくなかった。

● 訪問して課題と感じるところ

- ・夫婦二人で在宅していても、一人からしか話を聞けない世帯が多かったので、実情の確認が難しかった。
- ・突然の訪問、暑い中での聞き取りになるので、「短時間なら」と言われると個人情報（自宅番号など）や生活状況などの詳細を聞き出すことが難しかった。
- ・熱中症予防訪問の開始時期が6月後半からだったので、かなり暑い日に訪問することになり、高齢者にとっては逆に熱中症リスクが高まってしまうのではないかと懸念される。
- ・対象者から訪問時期を通年等、検討していただきたいとの要望もあった。
- ・コロナワクチン接種状況を確認したところ、詐欺と疑われワクチン対策室に問合せ（苦情）の連絡が入ってしまった。